

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 1 部門第 2 区分
 【発行日】令和 2 年 7 月 27 日 (2020.7.27)

【公開番号】特開 2020-69073 (P2020-69073A)
 【公開日】令和 2 年 5 月 7 日 (2020.5.7)
 【年通号数】公開・登録公報 2020-018
 【出願番号】特願 2018-204842 (P2018-204842)
 【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 0 4 D

【手続補正書】

【提出日】令和 2 年 5 月 29 日 (2020.5.29)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

遊技球を用いた遊技が可能であって、遊技球が流下可能な遊技領域を有する遊技盤を少なくとも含む盤側部品を具備する遊技機において、

前記盤側部品は、所定の形状で立体的に膨出している立体部、該立体部の周縁よりも内側の範囲に着色された装飾からなる加飾部、及び該加飾部の周縁と前記立体部の周縁との間の該立体部に設けられている余白部、を有している装飾部材を備え、

前記装飾部材は前記立体部の周縁から外方へフランジ状に延出している平板部を有し、該平板部には前記装飾部材を取付けるための取付孔を備え、

前記平板部と前記余白部は、何れも透過性を有する態様で形成されてなる

ことを特徴とした遊技機。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0002

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0002】

パチンコ機やスロットマシンのような遊技機として、立体的な形状に形成されている成型部と、成型部に施されている所定の絵柄の装飾層と、を有している装飾部材が提案されている（特許文献 1）。この特許文献 1 の技術では、絵柄における所定のキャラクタの部位を、圧空成型により立体的なレリーフ状に形成することで、絵柄のキャラクタを浮き出させて、装飾部材の装飾効果をより高められるようにしている。

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0003

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0003】

しかしながら、特許文献 1 のような技術では、立体的な装飾部材を成型した際に、絵柄における所定のキャラクタの周縁が、立体的な部位（立体部）の周縁よりも外側に位置し

ていると、キャラクターの絵柄が立体部からはみだして見えるため、キャラクターの絵柄と立体部とによる装飾が不自然なものに見えてしまい、遊技者の興趣を低下させてしまう問題があった。

【手続補正４】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】０００４

【補正方法】変更

【補正の内容】

【０００４】

【特許文献１】特開２０１７－６１１２５号公報

【手続補正５】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】０００５

【補正方法】変更

【補正の内容】

【０００５】

そこで、本発明は、上記の実情に鑑み、装飾部材による装飾効果を確実に発揮させることで遊技者の興趣の低下を抑制させることが可能な遊技機の提供を課題とするものである。

【手続補正６】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】０００６

【補正方法】変更

【補正の内容】

【０００６】

手段：

「遊技球を用いた遊技が可能であって、遊技球が流下可能な遊技領域を有する遊技盤を少なくとも含む盤側部品を具備する遊技機において、

前記盤側部品は、所定の形状で立体的に膨出している立体部、該立体部の周縁よりも内側の範囲に着色された装飾からなる加飾部、及び該加飾部の周縁と前記立体部の周縁との間の該立体部に設けられている余白部、を有している装飾部材を備え、

前記装飾部材は前記立体部の周縁から外方へフランジ状に延出している平板部を有し、該平板部には前記装飾部材を取付けるための取付孔を備え、

前記平板部と前記余白部は、何れも透過性を有する態様で形成されてなる」ものであることを特徴とする。

また、本発明とは異なる別の発明として以下の発明を開示する。

手段１：

始動条件の成立に基づいて図柄の変動表示を行い、該変動表示の結果として当たり結果が得られた場合に所定の遊技利益を付与する遊技機において、

遊技領域が形成される遊技盤と、

前記遊技盤に設けられる装飾部材と、を備え、

前記装飾部材は、所定の装飾が施されている加飾部を有するシート材からなり、伸縮可能な状態で支持部材に取り付けられている装飾体を具備しており、

前記装飾体が所定のキャラクター形を模してなり、

前記装飾体として、異なる形状の装飾体が複数設けられる

ことを特徴とする。

【手続補正７】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】０００７

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0072】

このように、本発明によれば、装飾部材による装飾効果を確実に発揮させることで遊技者の興趣の低下を抑制させることが可能な遊技機を提供することができる。